

承認組合（※）による農林漁業法人等への出資事例

【承認組合の概要】

組 合 名 称	大垣共立アグリビジネス1号投資事業有限責任組合	
運 営 主 体	共立キャピタル株式会社	
組 合 員	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社大垣共立銀行 ・株式会社OKBキャピタル株式会社 	
組 合 規 模	5億円（うち農林漁業法人等投資育成事業分：1億円）	
投 資 対 象 の 範 囲	原則、大垣共立銀行の営業エリア内に本社があり、アグリビジネスに関わる事業の継続的な発展や成長が見込まれる企業	
上 記 組 合 に 関 する 問 い 合 わ せ 先	担 当 部 署	株式会社大垣共立銀行支店部情報渉外課
	連 絡 先	T E L : 0584-74-2192

※「承認組合」とは、農林漁業法人等投資育成事業に関する計画について農林水産大臣の承認を受け、農林漁業法人等の株式等の取得及び投資先農林漁業法人等に対して経営又は技術の指導を行う投資事業有限責任組合のことです。

【出資概要】

事 例 1	出 資 先 名	株式会社 HighlandFarm 東濃
	所 在 地	岐阜県瑞浪市
	事 業 内 容	農薬不使用不散布野菜の自家栽培とともに、地元農家とも連携して農作物の安定供給体制を構築。また、生産した農作物をセントラルキッチンで惣菜に加工し、地元スーパーやレストラン等に卸すとともに、直営の飲食店も経営。
	出 資 額	5百万円（このほか、普通社債でも対応）
	出 資 の 経 緯 (目 的)	同社は、資源循環型の農業の構築を目的としたバナメイエビの閉鎖循環式陸上養殖事業を新たに実施することとしており、養殖時に発生する排泄物等を有機肥料として野菜栽培に再利用するための濾過施設の整備に対して出資金を活用。
	出 資 金 の 使 途	設備資金
	出 資 形 態	無議決権株式引受
	契 約 時 期	平成 27 年 6 月

事例 2	出 資 先 名	株式会社 エムズ
	所 在 地	岐阜県瑞浪市日吉町8002番地の36
	事 業 内 容	酪農（生乳の販売）、肉用牛の生産・販売
	出 資 額	20百万円
	出 資 の 経 緯 （ 目 的 ）	同社が、最新の「自発的搾乳システム」を導入したことにより、経営者が「管理」「経営」面に注力できる点に収益向上を期待。ET技術を用いた肉用和牛生産にも挑戦する同社の経営方針は意欲的で地域の新しいアグリビジネスの確立に寄与するもの。 今回の出資は、無議決権種類株式引受出資を決定。
	出 資 金 の 使 途	運転資金又は設備資金
	出 資 形 態	無議決権種類株式引受
契 約 時 期	令和2年8月	

※ET技術：受精卵移植（Embryo Transfer）とは、母牛に人工授精を行い、受精卵を採取して代理母となる雌牛の子宮に移植することで子牛を得る技術のこと。